



共通教科を含めた全学科横断学習 その3

月曜7限総合学習が2巡目に入り、教える側と教わる側が逆になって取組を行っています。



【グループA物理講義】



【C-11 機械科が土木科にノギスを教える】



【C-12 機械科が土木科に熱機関を教える】



【C-13 電気科が建築科に配線を教える】



【C-14 電気科が建築科にテスターを教える】



【C-15 工業化学科が機械科に紫外線硬化樹脂を教える】



【C-16 工業化学科が機械科に原子吸光分析を教える】



【C-17 工業化学科が機械科にカプセル製造を教える】



【C-18 建築科が電気科にCADを教える】



【C-19 建築科が電気科に木材加工を教える】



【C-21 建築科が電気科に等角図を教える】



【生徒の感想スキルアップシートより】

教える

- ・ 人にものを教えることは前から苦手な理解してもらえないかわからなかったが、理解してもらえて良かった。
- ・ 相手に教えることで改めて学ぶことができた。
- ・ 自分も少し忘れてしまった部分があるが少しずつ思い出しながら教えた。
- ・ いつも教えたことがなく分かる人たちとしか作業していなかったので少し難しかった。
- ・ 初めてノギスやマイクロメータを使う人に教えることがとても難しかった。
- ・ 相手に教えることは自分が理解していないと教えられないので難しかった。

教わる

- ・ 他の科の勉強に興味を持てた。
- ・ 測量を習った。使う数値や計算する桁が違って科の違いを感じた。
- ・ ミリ単位の作業をすることは土木科と機械科どちらにも共通していた。
- ・ 土木の生徒が丁寧に教えてくれた。難しかったが楽しい良い経験になった。
- ・ 全く知らない他の科の実習が良い経験になった。珍しい取組で良かった。

【職員の感想】

ほとんどの全員が肯定的な感想を書いていた。引き続きコミュニケーション能力と課題解決能力を育成していく。